

内閣府「グラウンドワーク・インターンシップ」説明会

「みんなの力と知恵で地域を元気に」

～今・被災地で求められる起業と就業～

講演・説明会日程

★ 6月10日(日)
時間 16:00～18:00
会場 石巻市 渡波第二仮設団地集会所

★ 6月10日(日)
時間 19:00～21:00
会場 石巻市中央二丁目10-2
新田屋ビル1階 ishinomaki2.0 事務所

★ 6月11日(月)
時間 13:00～15:00
会場 石巻市南境第七仮設団地北集会所



渡辺 豊博

NPO法人グラウンドワーク三島
理事・事務局長
都留文科大学文学部社会学科
教授(農学博士)

静岡県庁職員として農業基盤整備事業などを担当した後、2008年より都留文科大学教授。市民活動論や富士山学などを開講している。本業の傍ら、グラウンドワーク三島など、9つのNPOの事務局長を歴任。地域づくりや水辺再生をしかける「まちづくりプロデューサー」の役割を、全国に先駆け先導・実践している。

グラウンドワーク三島は、環境悪化が進行した「水の都・三島」の水辺環境の再生と復活を目指して、英国のグラウンドワークを全国に先駆けて導入し、地域総参加によるまちづくり活動を通して、環境再生、地域再生、街中ビジネスなどの「成功モデル」(53箇所)を創りあげてきました。

今回、実施する内閣府「復興支援型・地域社会雇用創造事業」は、平成22～23年度に開催し、2400人の人材育成と100名の起業家を輩出した「地域社会雇用創造事業」の被災地版です。

本事業は、宮城県石巻市に拠点を置くNPO法人「フェアトレード東北」等とともに、被災地で就職したい方や起業したいと考えている方の支援を目的として、組織運営の基礎知識や資金確保の方法、会社を起業するためのノウハウやビジネスプランの策定など、三島での現場体験を含め学びます。

講演会では、グラウンドワーク三島がどのようにして水辺環境を改善し、どんな方法で中心商店街から空き店舗無くしたのか、個人・NPO・ボランティア団体などが、どのようなノウハウと知識を身につけ、起業に向けて準備できるのか、その秘訣と処方箋を、英国の社会的企業の先進的な事例紹介を含めて、わかりやすく、楽しく伝授します。

【ご予約・お問合せ】

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島 東北事務所

〒986-0859 宮城県石巻市大街道西3-3-54 (フェアトレード東北内)

Tel: 0225-92-5445 Fax: 0225-92-5446

メール: tohoku@gwmishima.jp URL: <http://www.gwmishima.jp/>

*この事業は、内閣府「復興支援型地域社会雇用創造事業」の一環として行われるものであり、受講料は無料、三島までの旅費・宿泊費も無料、起業支援金(上限250万円)・活動支援金(研修中10万円)提供の制度も用意されています。また、三島は水と緑があふれた情緒ある魅力的な街であり、鰻や魚がおいしく食べられる街でもあります。富士山の景観美も楽しんでください。